



平成 19 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社 ブロッコリー
代表者名 代表取締役社長 上田 陽史
(JASDAQ コード 2 7 0 6)
問合せ先 取締役管理本部長 是枝由美子
(TEL 03 - 5946 - 2824)

平成 20 年 2 月期中間（連結・単独）業績予想との差異に関するお知らせ

平成20年2月期（平成19年3月1日～平成20年2月29日）の業績について、平成19年7月13日付当社「平成20年2月期中間（連結・単独）業績予想及び通期（連結・単独）業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました中間業績予想との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。尚、詳細につきましては、本日同時に発表しております「平成20年2月期 中間決算短信」をご参照下さい。

記

1. 平成 20 年 2 月期 連結業績予想との差異

(1) 中間期（平成 19 年 3 月 1 日～平成 19 年 8 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前回予想 (A)	4,573	△9	△100
今回修正 (B)	4,719	13	△69
増減額 (B-A)	146	22	31
増 減 率	3.2%	—	—

〔差異理由〕

売上高につきましては、第2四半期の店舗の売上が予想を上回り改善したこと、自社製品卸売のゲームソフトの受注が好調だったことなどにより 4,719 百万円（当初予想比：146 百万円の増加）となっております。

経常利益につきましては、主に売上高の増加に伴い売上総利益が増加したことにより、13 百万円（当初予想比：22 百万円の利益増加）となっております。

当中間純利益につきましては、平成 19 年 9 月 11 日付「特別損失の内容の変更及び追加に関するお知らせ」で発表しておりますとおり特別損失の減少があったため、△69 百万円（当初予想比：31 百万円の利益増加）となっております。

尚、特別損失の内容につきましては、本日同時に発表しております「平成 20 年 2 月期 中間決算短信

1 経営成績(1)経営成績に関する分析(特別損失の内容)をご参照下さい。

(2) 通期(平成19年3月1日～平成20年2月29日)

通期の業績につきましては、本日同時に発表しております「平成20年2月期 中間決算短信」7ページに記載しております1経営成績(4)通期の見通しのとおり、既発表数値からの変更はございません。

(3) ご参考:前期の実績(平成18年3月1日～平成19年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期(3/1～8/31)	4,648	23	△171
通期(3/1～2/28)	9,328	157	71

2. 平成20年2月期 単独業績予想との差異

(1) 中間期(平成19年3月1日～平成19年8月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
前回予想(A)	4,466	△11	△102
今回修正(B)	4,629	6	△76
増減額(B-A)	163	17	26
増減率	3.6%	—	—

[差異理由]

差異の理由につきましては、連結中間業績予想との差異と同様の理由によります。

(2) 通期(平成19年3月1日～平成20年2月29日)

通期の業績につきましては、本日同時に発表しております「平成20年2月期 中間決算短信」7ページに記載しております1経営成績(4)通期の見通しのとおり、既発表数値からの変更はございません。

(3) ご参考:前期の実績(平成18年3月1日～平成19年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
中間期(3/1～8/31)	4,585	37	△160
通期(3/1～2/28)	9,154	159	70

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。

以 上